

3つのHについての目標指数および評価

学校名	日田市立桂林小学校
記入者名	

確かな学力の育成

評価項目（目標指数）	1学期	2学期	3学期	年間
指導方法の工夫改善を行い、きめ細かな学習を行う。				
・夏休みまでに学力検査の結果を分析して個々のつまずきを明らかにし、以後の指導に生かす。				
・毎日の児童生徒の様子から個々の実態を把握し、補充学習を行う。				
・各学級、TTによる指導・少人数による指導に年間105時間以上取り組む。				
日田市独自の補助教材を100%活用し、基礎基本の定着を図る。				
年間2回、小・中間の指導法について情報交換を行う。				
各学級年間9時間以上の情報教育の指導を行う。				
学校と家庭が連携し、毎日（10分×学年）程度 of 家庭学習に取り組ませる。				
総 合 評 価				
1学期評価を受けての改善点および対策				
2学期評価を受けての改善点および対策				

豊かな心の育成

評価項目（目標指数）	1学期	2学期	3学期	年間
児童の心に響く「道徳の時間」の改善・充実に努める。				
・年間カリキュラムに沿って児童の実態に即した資料を活用し、道徳の時間を完全実施する。				
・環境教育・学校版ISOに関する学習を、全学年で行う。				
・広瀬淡窓の教えを学ぶ活動や古き日田の良さを学ぶ活動に取り組む。				
日田市人権教育の共通教材を生かした人権授業を行う。				
朝の時間や国語や学級活動等で読書の時間を確保し、目標を持って読書に取り組ませる。				
文化・スポーツ・自然・社会・奉仕活動等、郷土の特色を生かした豊かな体験活動を行う。				
総 合 評 価				
1学期評価を受けての改善点および対策				
2学期評価を受けての改善点および対策				

健やかな体の育成

評価項目（目標指数）	1学期	2学期	3学期	年間
体力作りの一環として、季節に応じた運動を奨励する。				
毎月1回は通信等により児童生徒の実態を家庭に知らせ、基本的な生活習慣を身につけさせるとともに健康教育を家庭と連携して推進する。				
望ましい食習慣をつけるための食に関する指導を充実させると共に、家庭との連携を図る。				
学期1回（1学期は月1回）50メートル走の測定を行い、子ども体力の向上に長期にわたって取り組む				
全校児童の体力テストとその結果の分析を行い、実態に即した指導を行う。				
不審者からの防衛については、情報と即対応の体制を作ると共に、地域と連携していく。				
総 合 評 価				
1学期評価を受けての改善点および対策				
2学期評価を受けての改善点および対策				